航空機騒音測定の状況

令和7年度 航空機騒音測定結果

騒音の大きさの例

測定場所	月項目	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	年間	60dB	静かな乗用車、普 通の会話
東柏ケ谷小学校	最高音(dB)	93.4	87.4	91.5	87.2	87.9	91.5									
	Lden(dB) ※1	52.3	51.4	51.5	47.6	48.2	51.9								70dB	電話のベル、騒々しい街頭
	WECPNL ※2	66.5	65.1	65.5	61.7	62.4	65.4									
	測定回数(回) ※3	655	609	396	308	393	528								80dB	地下鉄の車内、電 車の中
	1日平均の測定回数(回)	21.8	19.6	13.2	9.9	12.7	17.6									
柏ケ谷小学校	最高音(dB)	91.1	97.6	86.4	84.6	102.9	86.5									7-07-1
	Lden(dB) ※1	50.1	51.4	51.5	47.6	50.1	48.6								90dB	大声による独唱、 騒々しい工場の中
	WECPNL ※2	64.7	67.4	65.7	61.9	67.3	62.8									
	測定回数(回) ※3	657	612	700	530	396	517								100dB	電車が通るときの ガード下
	1日平均の測定回数(回)	21.9	19.7	23.3	17.1	12.8	17.2									
大谷小学校	最高音(dB)	87.4	85.3	87.1	85.2	88.1	88.0									
	Lden(dB) ※1	47.7	46.5	46.9	45.6	45.7	47.2								110dB	自動車の警笛 (前方2m)
	WECPNL ※2	60.8	59.9	60.1	58.8	59.1	60.3									
	測定回数(回) ※3	204	196	167	135	159	229								120dB	飛行機のエンジン 近く
	1日平均の測定回数(回)	6.8	6.3	5.6	4.4	5.1	7.6									
※1 Lden(時間帯	※1 Lden(時間帯補正等価騒音レベル): 航空機騒音の新環境基準															

^{※2} WECPNL(加重等価継続感覚騒音基準):国際民間航空機構(ICAO)で提案された航空機騒音の「うるささ」を表す単位。(「うるささ指数」ともいう。) (音響の強度(dB)、頻度、継続時間、発生時間帯などの諸要素により、多数の航空機から受ける騒音の総量を1日の平均として総合的に評価する基準。)

^{※3} 測定回数:70dB以上・5秒以上継続等の騒音の回数